

# 自然ふれあいウォーク 春の県立いせはら塔の山緑地公園を歩いてきました。

（県立いせはら塔の山緑地公園との共催事業）

平成28年3月24日（木）9：15～12：00 小雨 9° C

集合、解散 県立いせはら塔の山緑地公園パークセンター

比々多地区にある公園内の園路に沿って身近な里山の山野草や雑木の春の様子を観察しながら歩きました。

1、 春一番に咲き始めた山野草を観察しました。



シュンラン



ヒトリシズカ

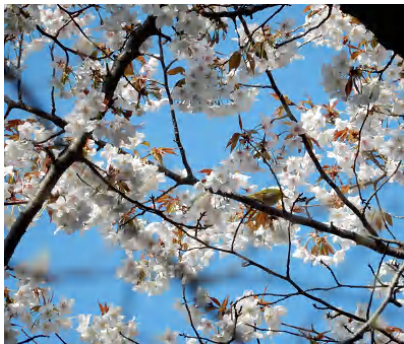


ナツトウダイ



ミミガタテンナンショウ

2、 雑木の花を観察しました。



ヤマザクラ



キブシ



ウグイスカグラ

3、 よく似ているが違う植物の簡単な見分け方を説明しました。

- ・シュンランとヤブラン：ミチタネツケバナとタネツケバナとナズナクサイチゴとモミジイチゴ
- ・フキノトウの花で雌株と雄株を見分ける。

参加者の声

- ・霧雨が降っていて少し寒かったが、道端には意外と沢山の花が咲いていて驚きました。
- ・初参加しましたがこれからは一人でも植物観察をしてみようと思いました。

参加人数 25名 （8名 + G I : 13名 + 実習生3名 + パークセンター1名）

担当G I より 霧雨のためチョウの姿が見られなかった。5月に期待しましょう。